

大生 政治家 東京
学生 東大

山古志に役立てて

震災復興財団へ募金託す

江戸末期から昭和初期の酒米として使われていた「白藤」の栽培に新潟

岡市山古志竹沢の山古志

市で取り組む東京家政大の学生たちが十九日、長

会館を訪れ、中越地震の被災者に義援金を送った。

学生たちは、今年五月の田植えの際に初めて山古志地域を訪れた。水没家屋や土砂崩れダムなど震災のつめ跡を目の当たりにし「自分たちに何かできることはないか」と考えたという。七月に中越沖地震が起きたのをきっかけに、学生有志約三十人で校内や学校周辺で募金活動を行い、約二十万円を集めた。

山古志会館には学生九人が訪問。同大三年の古

山の暮らし再生機構の豊口協理事長に目録を手渡す東京家政大の学生たち

19日、長岡市山古志竹

沢の山古志会館

